

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2015年12月号(第12号)



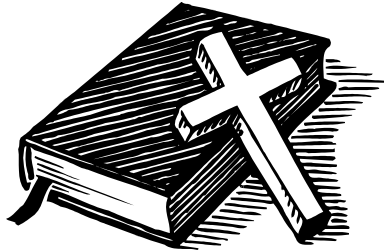
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

【ヨハネの福音書 3章 16節】

クリスマスが近づいてきました。ここ 2 回は「死」を取り上げてきましたが、今号ではお休みして、クリスマスに関連したことを書きたいと思います。

皆様はクリスマスと聞いて、まず何を思い浮かべるでしょうか？私は「プレゼント」が最初に浮かびます。子どもの頃、私はまだ純朴な少年でしたので、サンタクロースがプレゼントをくれていると思っていました。今思えば、母がやたらとプレゼントを置いている場所に詳しくはなかったのですが、そんなことに気づきもしませんでした（我が家ではなかなか手がこんでいて、家の外に置いてあることもありました）。毎年のように、クリスマスにはプレゼントがもらえるので、それをとても楽しみにしていたものです。歴史的にいつ頃からクリスマスにプレゼントを渡し合うようになったのか、私は詳しくは知りませんが、聖書にその根拠を見出すことが出来るように思います。クリスマスは、イエス・キリストがこの地

上にお生まれになったことをお祝いする日です。厳密に、12月25日に降誕されたのかどうかは分かりませんが、キリスト教では、この日をクリスマスとしてお祝いしています。そして、毎年不思議に思うのですが、キリスト教徒でない人も、クリスマスを楽しまます。多くの方は、家族や友人、恋人と楽しむ日のように考えているようですが、人様の誕生日をお祝いするのも不思議なことです。また、クリスマスが世界中でお祝いされていることも驚きです。どれだけ偉大な人の誕生日であっても、世界中でお祝いされているのは、イエス・キリストくらいではないでしょうか。

少し前置きが長くなりましたが、先ほどクリスマスにプレゼントを渡し合うことについて、聖書に根拠を見出すことが出来るように思う、と申し上げました。ある方は、イエス・キリストを訪ねた博士たちが黄金・乳香・没薬をプレゼントしたことに根拠を考える人もいますが、私は、今月の

聖書のことばの箇所には根拠があるのではないかと考えています。そこには「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された」とあります。「ひとり子」というのは、イエス・キリストのことです。少し言い換えますと、「神は、イエス・キリストをお与えになったほどに、世を愛された」となります。ここから分かることは、神が、イエス・キリストをこの世に与えてくださった、プレゼントしてくださったということです。それが、クリスマスの出来事と言えます。また、神がイエス・キリストをこの世に与えてくださった根拠は「愛」です。神が世を愛してくださったゆえに、イエス・キリストが与えられました。以前にも記したことがあります、人は創造の際に罪なき者として造られました。しかし、自ら神の立場に立とうとして墮落し、その結果この地上に罪が入り、神と人の関係は断絶してしまいました。人の方から勝手に神から離れて行ったのですが、その断絶状態を改善しようとしてくださったのも神でした。神が救い主(イエス・キリスト)を送ることを決めてくださり、イエス・キリストがこの地上にプレゼントされました。また、イエス・キリストがこの世にプレゼントされた目的について、次のように記されています。「それは御子を信じる者が、ひとりとし

て滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」イエス・キリストがこの地上にプレゼントされたのは、私たちが滅びるのではなくて、永遠のいのちを持つためだといひあります。「永遠のいのち」とは、この地上で死なないということではありません。死んでもなお、神と共に生きることが出来るということです。この世で死んで終わりではありません。死んだ後があることを聖書は教えています。「滅び」と「永遠のいのち」があるのです。これをおとぎ話として軽んじてしまうのか、事実として受け止め、永遠のいのちを求めるのかが問われています。

どうか、イエス・キリストという最高のプレゼントを受け取ってください。クリスマスという良い時に教会にお越し頂き、聖書のお話に耳を傾けてください。教会では、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

◆コラム

当教会では、12月20日(日)にクリスマス礼拝、24日(木)19時半からキャンドルサービスを行います。どちらも入場無料です(20日の礼拝の中で献金はありますが、もちろん強制ではありません)。クリスマスは、教会に足を運んでみるのには比較的良い時期かと思ひます。日本人には敷居が高いと思われがちな教会も、入って見ますと違つた印象を覚えるかもしれません。ぜひ、教会に足をお運びください。お待ちしております。

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 10:30～12:00
教会学校 9:00～10:00

○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
19:30～21:00

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。